

令和5年度 地域ミーティング模様（38期生対象）

開催日時： 令和5年11月15日（水）13：30～15：00

開催場所： 鯨城学園 9F 第2実習室

目的： 「地域活動の核になる人材養成」、「区鯨城会・区社会福祉協議会の概要」、「地域活動」等について学習し理解を深める

出席者： 鯨城学園 園芸クラス25名、大友学務主任

花水木鯨城会 5名（小松、樫澤、大澤、高橋、杉浦）

1. 大友学務主任から今回のミーティングの趣旨説明

卒業後には地域の活動を行なっていただきたい。各区に鯨城会が有り卒業生は入って頂けます。今日は、千種区の鯨城会・区社会福祉協議会の方に 各区共通の概要を説明して頂きます。

2. 小松会長より鯨城学園設立の目的、鯨城会・区鯨城会の概要について説明（パワーポイント）

- ◆ 鯨城学園設立は昭和61年、目的は「高齢者の生き甲斐づくり」と「地域活動の核となる人材養成」
- ◆ 昭和63年よりOB会活動始まる。目的は会員相互の親睦・教養の醸成、ボランティア活動を通して地域社会へ貢献、学園の発展に寄与。令和5年度の鯨城会会員数は2050名、昨年は2212名。
- ◆ 各区の鯨城会はそれぞれ、工夫した活動をしている。ここでは千種鯨城会の活動を紹介します。

①社会奉仕委員会の活動としてデイサービスのお手伝いをしています。お茶を出したり、入浴後の髪を乾かししたりします。又、コーヒーサロンを運営しています。

②広報委員会は「花水木だより」を年4回発行しています。

③行事委員会は講演会やバス旅行を企画したり、趣味の作品展を開催しています。

④総務委員会は新年懇親会、忘年会、総会等を企画します。

◆同好会活動を紹介します

同好会は14あり、各区違いますが、千種鯨城会ではそれぞれが自主的に活動しています。

（ウォーキング、クッキング、将棋、カラオケ、太極拳、麻雀、グラウンドゴルフなど）

3. 田原主事より千種区社会福祉協議会（社協）の紹介と概要説明

◆区社協について

①「地域福祉の推進」を図る目的として社会福祉法に位置づけられた民間福祉団体で「社協」と呼ばれています。福祉町づくり支援、ボランティア支援、在宅福祉サービスの実施しています。

②施設の管理運営の部分で指定管理者として運営に関わっています。

◆千種区社協の取り組み

①福祉情報の発信強化、（区役所やコミセン、スーパーや医療機関などに本会広報誌を設置、Instagramを使った情報発信）

②地域イベント参加、（今池祭り参加、ポッチャ交流会、地域デビュー講座など）

③企業と力を合わせ防災の取り組み

4. 質疑応答

5. 千種鯨城会HP紹介（QRコードの案内）

6. アンケート実施

以上